

# 最近のSNS型ロマンス詐欺の特徴について(令和7年9月末時点)

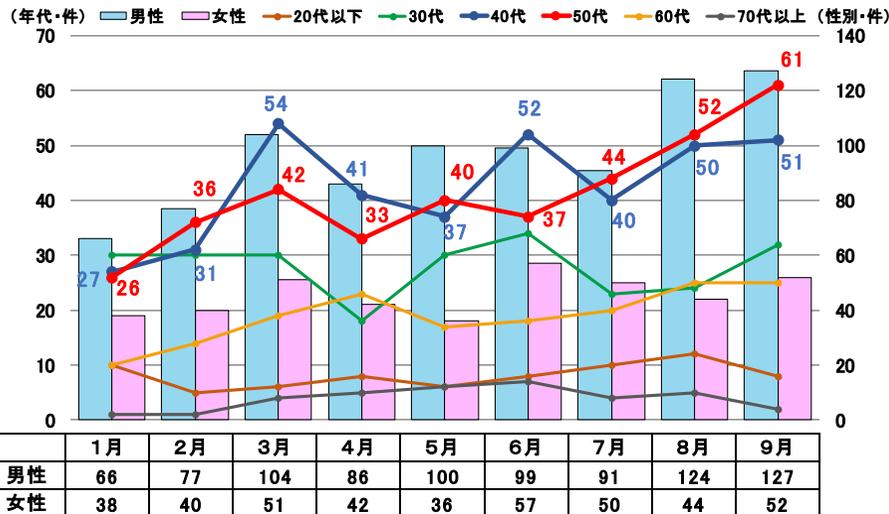
## 「マッチングアプリ」による被害(1,284件)が最多 ○ SNS型ロマンス詐欺被害(3,964件)の約3割を占める

- 被害者の年齢層 「40代」「50代」で約6割(754件)
- 当初接触手段 「ダイレクトメッセージ」が最多(1,195件)
- 主な被害金等交付形態 「暗号資産送信型」が最多(515件)
- 名目 「暗号資産投資」が最多(590件)

## 「マッチングアプリ」による被害が40代、50代で増加

- 男性は女性よりも被害が多い
- 9月では男性は50代(46件)が最多  
女性も40代(22件)が最多

【マッチングアプリの年代別被害状況】



## ロマンス詐欺 Q&A

Q1: SNSで知らない人から突然「ダイレクトメッセージ」が送られてきて、「プロフィール写真が素敵」等とやり取りを続けるうちに相手のことを好きになった。一度も会わないまま相手から告白され、結婚を前提に将来について話し合う中で「稼げる暗号資産投資」を勧められたが、相手の話を信じて良いか。

Q2: 「マッチングアプリ」でマッチした相手からLINE交換を持ち掛けられ、やり取りを続けていくうちに、一度も会わないまま相手のことを好きになり、結婚したいと思うようになった。相手からも「愛している。結婚資金を作るため、必ずもうかる暗号資産投資がある。あなただけに教える」と誘われたが、相手の話を信じて良いか。

A: 一度も会ったことがない相手からのお金の話は詐欺を疑いましょう。投資において「必ずもうかる」「元本保証」は詐欺の典型です。



## 注意!! だまされないためのチェックポイント

- マッチングアプリやSNSで知り合った後、実際に会う前にすぐLINE等の連絡先交換を持ち掛けられていないか
- 親密にLINE等で連絡は取り合うが、実際に会うことに対しては何かと理由をつけて避けられていないか
- 一度も会ったことがない相手からお金や結婚の話がされていないか

一部のマッチングアプリでは、ロマンス詐欺等の犯罪被害を防ぐため、マッチした相手と実際に会う前にLINE等の連絡先交換を禁止しています。